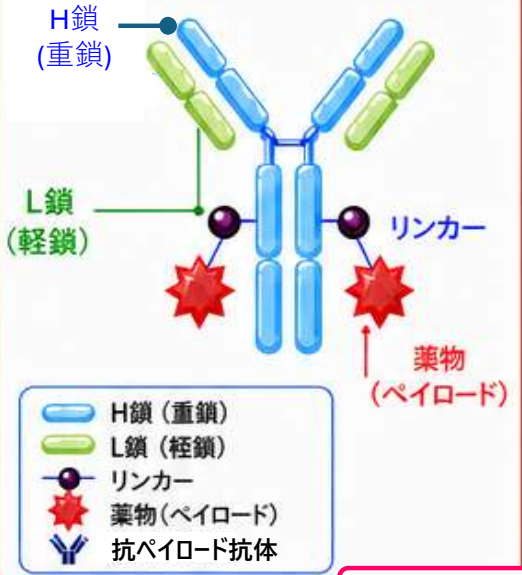
抗ペイロード抗体(DM1・MMAE・Dxd/Exatecan)

PPMX PERSEUS PROTEOMICS

次世代ADCの可能性を、より広く、より深く。 新発売！

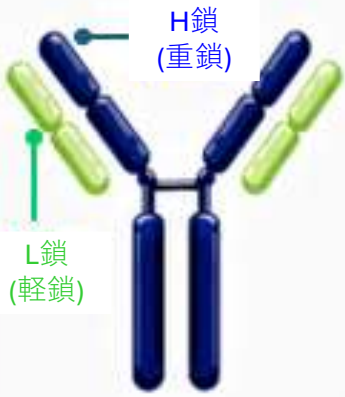
ADC(抗体薬物複合体)とは？

抗体に薬物をリンカーで結合させた複合体です。



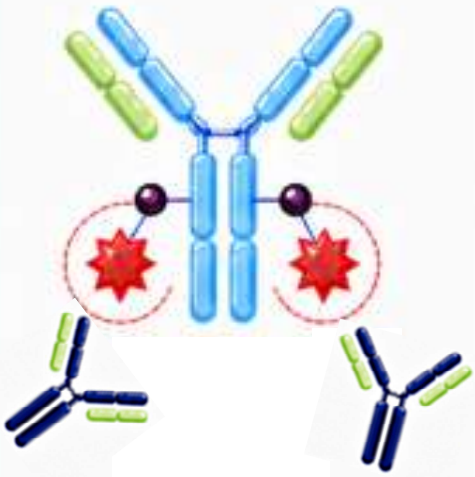
抗ペイロード抗体とは？

ADCの薬物部分(ペイロード抗体)を標的として結合する抗体です。



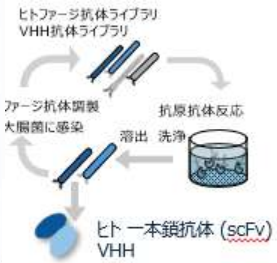
ADCに結合する抗体

ADCを認識する抗ペイロード抗体が結合した状態を示しています。



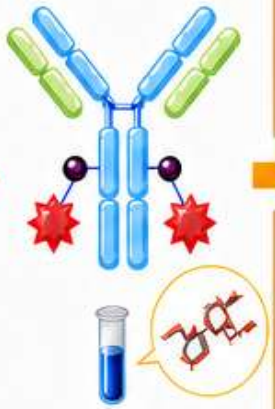
抗ペイロード抗体は薬物単独ではなく、薬物・蛋白質成分との複合体を認識します。

1 抗体の取得・作製



免疫・スクリーニングにより、高品質な抗体を取得・作製

2 ADCの設計・合成



最適なリンカーと薬物を選定し、ADCを設計・合成

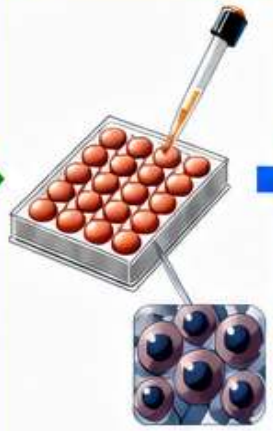
3 品質評価・解析



構造・糖鎖・薬物結合数などを多角的に解析・評価

抗ペイロード抗体を用いたELISAを実施(96穴プレート)

4 細胞実験・評価



ADCによる細胞傷害性（生細胞の減少）を評価

5 開発・研究の加速



信頼性の高いデータで、開発・研究を強力にサポート

研究の進化が、がん治療の未来を切り拓く
抗ペイロード抗体 がその鍵となる！

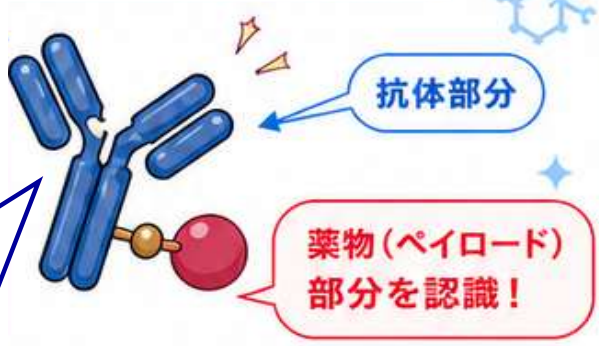
抗ペイロード抗体の活用メリット

- 高い特異性で信頼性の向上
- ADCの品質評価を強化
- 研究・開発の効率化
- 新たな発見の可能性を拡大
- 次世代抗体医薬の開発を加速

抗ペイロード抗体(DM1・MMAE・Dxd/Exatecan)

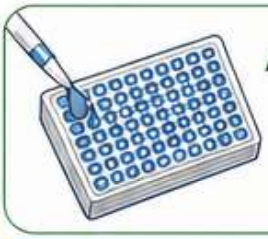
ADC(抗体薬物複合体)研究を革新する抗ペイロード抗体

次世代ADC研究を加速する抗ペイロード抗体です。
ADCの薬物部分を特異的に認識する為、従来は
HPLC－MS/MSなどの高額機器で行っていた検出・定量を、
ELISAおよび免染染色で実現します。開発初期のスクリーニングから前臨床薬物動態(PK) 解析、組織分布評価まで、幅広くご利用頂けます。



抗ペイロード抗体は、薬物(ペイロード)単独ではなく、抗体やリンカーを含むタンパク質成分と結合したADC（抗体薬物複合体）全体を認識します。

ADC(抗体薬物複合体)研究用



ADC開発用抗体
ADCの薬物部分を特異的に認識！



血中のADC濃度を測定可能
PK解析に最適！



細胞中のADC局在を検出可能
組織分布評価に！

製品コード	抗体製品名	容量	濃度	希望納入価格
PP-AB12204-0R	Anti DM1chimeric (mouse/ human) recombinant antibody	100μL	1mg/mL	¥94,500
PP-AB12401-0R	Anti MMAE chimeric (mouse/ human) recombinant antibody	100μL	1mg/mL	¥105,000
PP-AB12703-0R	HRP conjugated Anti DXd/Exatecan Human monoclonal antibody	50μL	0.5mg/mL	¥157,500

ペイロードは3種

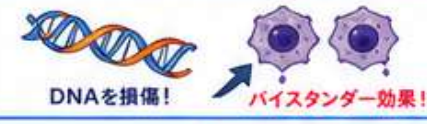
- **DM1：** ADCに使われる細胞毒性薬で、微小管重合を阻害します。代表例は、トラスツズマブ エムタンシン (T-DM1、製品名:カドサイラ) で、抗HER2抗体のトラスツズマブ、リンカー、DM1から構成され、HER2陽性乳がんを標的とします。



- **MMAE：** ADCに使われる代表的な細胞毒性ペイロードで、微小管の形成を阻害して細胞分裂を止め、がん細胞を死滅させます。さらに、遊離したMMAEによるバイスタンダー効果で、周囲のがん細胞にも作用することがあります。



- **DXd/Exatecan：** ADCに使われる細胞毒性ペイロードで、エキサテカン由来のトポイソメラーゼI阻害薬です。がん細胞内で作用し、周囲の細胞にも広がって効果を示すバイスタンダー効果があります。



株式会社ペルセウスプロテオミクス
住所：〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町30番1号 A.i.Nihombashi EAST 3 F
ホームページ：www.ppmx.com/
製品に関するお問合せ：contact@ppmx.com
電話：03 6264 8268(代表)

抗体製品一覧はこちらから！